

○調査報告書

日 時：平成 29 年 4 月 24 日（火）11 時～11 時 50 分

場 所：北九州市役所

対応者：市民文化スポーツ局スポーツ部

マラソン担当課長 山口 奈穂子

係長 増田 竜児

○調査項目

“北九州マラソンの市民枠”について

1) 北九州マラソンの目的とその効果は。

市の知名度を高めるためのピーアールと経済効果などの波及効果が高まることを期待するもの。

大会に合わせ、二日間の日程でクーポン券による食品店を出しており、大会を盛り上げている。

2) 市民枠について。

北九州市では、多くの市民が参加できるように、申し込み方法としては、インターネットと専用振替用紙での二通りがあり、申し込み〆切については、下関市は先着順ですので回線につながるかの競争ですが、北九州市では、1 か月近い募集期間を設けています。

そして、締め切った時点で、まずは、市民枠である 2 割分を抽選で決め、残り 8 割分を当選されなかった市民の方を改めて合算したうえで、抽選されることの事です。

その結果として、2017 年の参加者状況は、全体のエントリー（参加募集）10,500 人に対して 21,099 人と倍の応募があり、うち市民のエントリーは 6,696 人で、市民の当選者は 5,515 人でしたので、全体では市民が 47% を占め、市民のみで見ますと、応募の 82.3% の方が当選していました。

非常に、市民の参加ができています結果となっています。

担当課の方も言うておられました、市民の税金を使っている、多くの市民が参加できるようにしているとのことで、この応募方法での苦情はないとのことでした。

*北九州マラソンに関する資料は個人にて保管

（報告者：江村卓三）